

ジェンダー平等の視点からの 自主防災組織リーダー研修会 実動訓練（応用編 特別研修）

ジェンダー平等の視点からの防災とは何か。
実際の災害現場で、絶対に役立つ対応力が身につく



参加費無料

11/11(水) 北九州地区

時間：10:00～16:00

会場：AIM3F G展示場
(北九州コンベンション協会)

アクセス：

JR小倉駅徒歩5分

※昼食はご持参または外出が可能です

11/20(金) 福岡地区

時間：10:00～16:00

会場：福岡自治研修センター
(まなびのやど福岡)

アクセス：

九州自動車道「大宰府IC」10分、
福岡都市高速道路「大野城出入口」15分
駐車場あり

※昼食にお弁当代700円がかかります

※各地区定員50名、内容は同一です

<プログラム（予定）>

9:30 : 受付開始
10:00-12:00 : 避難所運営 訓練「避難所の生活環境の改善」
12:00-13:00 : 昼休憩
13:00-16:00 : 避難所運営 演習「対人コミュニケーション」

<講師プロフィール>

小山内 世喜子

（一社）男女共同参画地域みらいねっと 代表理事

男女共同参画社会づくりに取り組み、2007年から青森県男女共同参画センターの指定管理者として運営、副館長、館長を務める。2017年より現職。東日本大震災後、「防災と男女共同参画」をテーマに防災人材育成研修やジェンダー視点を取り入れた防災教育、避難所運営訓練を対象に全国で展開し、参加者の主体性を尊重した「誰一人取り残さない」地域づくりにも貢献。令和6年能登半島地震や山形県戸沢村豪雨災害の被災地支援にも取り組む。青森県防災アドバイザー。



合田 茂広

（公社）ピースボート災害支援センター 理事

学生時代のボランティア活動をきっかけにNGOに就職、途上国や紛争地への国際協力等を担当した。東日本大震災後は理事としてピースボート災害支援センターの設立に関わり、東北やフィリピン台風、西日本豪雨、北海道胆振東部地震などの被災地でコーディネーターとして活動。全国各地で防災・減災に関する講演、能登半島地震の状況も踏まえた避難所の運営者研修にも積極的に取り組んでいる。



<対象者>

自主防災組織、女性防火組織等リーダー
市町村男女共同参画担当課職員、防災担当課職員

<申し込み>

U R L : <https://shinsei.pref.fukuoka.lg.jp/3nurgplG>
締 切 り : 2026年10月13日（火）
問合せ先：福岡県男女共同参画推進課 江藤
電 話：092-643-3391
メール：danjo@pref.fukuoka.lg.jp



※ お申込みいただいた方に、追って詳細をご連絡いたします